

第三次羽村市地域福祉計画 進捗状況一覧表(平成22年度)【委員会後案】

【進捗状況】 A 完了 B 進行中 C 遅延 D 未達成 E 22年度計画事業なし

	番号	事業名	所管課	実施内容	進捗状況	備考(「C」の理由)	
基本目標1 地域における支えあい活動の推進	1	近所づきあいや市民交流の機会などの醸成(10101)	生活安全課	町内会連合会との協定した市内不動産業者や市役所窓口で転入者への加入を促した。夏まつり等の行事に際しPRコーナーを設け加入を促した。商工会を通じて、市内事業所従業員の加入を促した。随時、各町内会長・自治会長が地域において直接、勧誘を行った。	C	年度目標達成のため様々な活動を行ったが、加入率が目標値を下回った。引き続き加入促進の取組みを実施していきます。	
			社会福祉課	小地域ネットワーク活動やサロン活動を推進するため、事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B		
	2	見守り活動の推進(10102)	高齢福祉介護課	民生委員・児童委員及び友愛訪問員の定期的な訪問、老人クラブの友愛活動、配食サービス等により見守り活動を行った。	B		
			子育て支援課	子ども家庭支援センターと主任児童委員との連絡会を月1回程度行い、要保護家庭に関する情報交換を行った。また、事例検討を主とした会議等に新たに子育てや児童担当の民生委員を加えた。	B		
			障害福祉課	支援団体役員等が中心となり、会員同士の親睦等の交流活動を通じ見守り活動を行った。	B		
			社会福祉課(社会福祉協議会)	見守り活動を推進するため、小地域ネットワーク活動やボランティア活動の事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B		
	3	仲間づくり、サークル活動等への支援(10103)	生涯学習課	団体サークルガイドと人ネット(人材バンク)ガイドを年度当初に発行し、ゆとりぎや市役所などに閲覧用として設置・配布した。また、ホームページにも掲載し、年度途中の登録について、即時的に情報提供を行った。	B		
			生涯学習センターゆとりぎ	「ゆとりぎ通信」を(年4回季刊)は廃止。代替として年間を通じて月刊「ひろば」を市内全戸配布、「ゆとりぎイベントガイド」を隔月15日、市外選択新聞折込みにて配布することで数多くの情報を網羅できるように工夫した。	A		
			社会福祉課(社会福祉協議会)	仲間づくり、サークル活動等を支援するため、ボランティア講座や団体への情報提供を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B		
	4	町内会・自治会活動の活性化支援(10104)	生活安全課	町内会・自治会が行う各種活動(コミュニティ事業、遊び場の管理、町内会連合会の事業など)の支援を行った。	B		
	5	老人クラブへの活動支援(10105)	高齢福祉介護課	老人クラブや老人クラブ連合会に対し、助成金の交付やベタンク大会などの各事業の支援を行った。	B		
	6	多様なコミュニティとの連携・融合への働きかけ(10106)	企画課(社会福祉協議会)	平成21年度完了	A		
			生涯学習課	各課から市民に発信したい市政情報を講座メニューとして、市民からの要望によりそれらをテーマにした出前講座を実施した。	B		
			生涯学習センターゆとりぎ	市民との協働による市民講座を30講座実施した。	B		
			生活安全課	NPOやボランティア団体等に対し、福祉や教育、まちづくりについて情報提供を行った。	B		
	地域福祉の担い手づくり	7	定年退職者などへの地域活動参加の機会と情報の提供(10201)	生涯学習センターゆとりぎ	年度内に実施した30講座のうち、定年退職者向けの講座を2講座実施するとともに、当該年代も対象とした講座を2講座実施した。	B	
				生活安全課	夏まつりや市民体育祭、産業祭等の事業において、町内会活動の意義をPRし、地域活動参加の呼びかけ及び加入促進、普及啓発を行った。	B	
				社会福祉課(社会福祉協議会)	定年退職者などに地域活動参加の機会と情報を提供するために、定年退職者向け講座を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B	
		8	地域のリーダーの育成(10202)	生活安全課	防災リーダー講習会において、「普通救命講習」、「初期消火訓練」等を実施した。また、町内会連合会において、各会長の防災に関する見識を高めるため視察研修を行った。	B	
				高齢福祉介護課	一般市民、老人クラブ会員を対象に介護予防リーダーの育成を行った。	B	
				社会福祉課(社会福祉協議会)	地域リーダーを育成するために、ボランティア表彰や発表会などを実施する社会福祉協議会に対し財政等支援を行った。	B	
		9	民生委員・児童委員体制の拡充(10203)	社会福祉課	12月1日付けで一斉改選を行い定数を50人に増員した。	A	
		10	友愛訪問員活動の推進(10204)	高齢福祉介護課	実態調査結果を踏まえ、民生委員との協議により訪問世帯の検討を行った。また、訪問員を対象に視察研修を実施し、知識の向上を図った。	A	
		11	シルバーボランティア・子育てボランティアなどの育成と活用(10205)	高齢福祉介護課	介護予防リーダー及び認知症予防ファンリテーターの育成研修を行った。	A	
子育て支援課				子ども家庭支援センターの事業運営のために、子育てボランティアの育成と活用を図った。(一般公募結果18人)	A		
地域の社会資源を活かしたネットワークづくり		12	ボランティアセンターの機能強化に向けた支援(10301)	社会福祉課(社会福祉協議会)	ボランティアセンター機能の強化するため、ボランティアセンターを開設した社会福祉協議会に財政支援を行った。(企画課)	B	
	13	小地域ネットワーク活動の推進(10302)	社会福祉課(社会福祉協議会)	小地域ネットワーク活動の組織化の推進と、活動内容の充実のため、事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B		
	14	公共を担う多様な組織との連携(10303)	生活安全課	「羽村市防犯、交通安全及び火災予防推進会議」を開催し、推進会議の提言に基づき、小作駅東口にパトロールセンターを設置した。	B		
企画課(社会福祉協議会)			平成21年度完了	A			
基本目標2 安心してサービスを利用できる	15	多様なサービスの提供(20101)	高齢福祉介護課	様々なサービス提供事業者に情報提供を行うとともに、不足しているサービスについては、介護保険事業計画に基づき、事業者への情報提供を行った。	B		
			障害福祉課	福祉センターで障害者福祉事業を行った。また、ショートステイ施設のベッドを確保し、介護者等の緊急時に対応した。NPO法人によるケアホームの施設整備に対して、側面的支援を行った。	B		
			保育課	前年度に引き続き、延長保育、一時保育、病後児保育、年末保育、休日保育を実施した。	B		
			子育て支援課	要保護児童対策地域協議会を年3回実施し、児童虐待に関する情報提供や事例検討等を行ったほか、個別ケース検討会議を11回(15ケース)実施した。ドメスティックバイオレンスについては、延べ166件の相談を受け、個々に適切な支援と関係機関との連携により対応した。	B		
	16	事業者への情報提供(20102)	高齢福祉介護課	介護保険事業計画に基づき、介護事業者からの相談等に対応した。また、第4期介護保険事業計画などホームページ等を利用し周知した。	B		
			障害福祉課	国や都の動向、制度改正に対する情報などを必要に応じて提供した。	B		
			保育課	広報紙等で認定こども園の情報提供を行った。	B		
	17	整備補助制度の有効活用(20103)	高齢福祉介護課	認知症高齢者グループホームへのスプリンクラー設置義務化を受け、国の交付金及び都補助金を活用し、グループホーム「ときわ木の里」へのスプリンクラー設置工事を実施した。	A		
			障害福祉課	平成20年度完了	A		
			保育課	補助制度の情報収集や提供に努めた。	B		
	18	国や東京都への要請(20104)	高齢福祉介護課	介護保険制度・高齢福祉事業の改善等について、東京都市町村高齢者・介護保険担当課長会から市長会を通じて東京都等に要請を行った。	B		
			障害福祉課	市長会等を通じ、制度改善などについての要請を行った。	B		
	19	多様な手段による情報提供(20201)	高齢福祉介護課	広報紙、ホームページ、パンフレットなどにより介護保険制度の周知や事業者情報の提供を行った。	B		
			障害福祉課	各種手当及び、ノーマライゼーション理念の普及に関する情報等を広報に掲載。必要に応じ最新の情報をホームページに更新した。新規手帳取得者に福祉のしおりを配付し、各種情報の提供を行った。	B		
			保育課	広報紙、子育て応援ガイドブック、ホームページなどで、利用者に対して保育サービスの積極的な情報提供を行った。	B		

く き る し く み の 充 実	私 公 開 に よ る 質 の 向 上		子育て支援課	市広報・ホームページ・メール配信サービスや子育て応援ガイドブック等で情報提供を行った。また、機関紙「あのね」を保健センターの健診で配布を行った。	B		
		20	ケアマネジャーや地域包括支援センターなどによる支援(20202)	高齢福祉介護課 障害福祉課	要支援1・2の認定を受けた高齢者に対し、介護予防ケアマネジメントを行った。高齢者の生活に関する様々な相談について電話や訪問により対応した。 常勤の相談支援専門職員を配置した。	B A	
		21	第三者評価制度・介護サービス情報の公表制度の推進(20203)	高齢福祉介護課	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に第三者評価の受審を促した。(受審事業者1)また、介護サービス情報公開制度についてパンフレットによる周知を行なった。	B	
				保育課	市立保育園が1園、私立保育園が3園、受審した。また、私立保育園5園が利用者調査を実施した。	A	
	東 京 都 と の 適 切 な 連 携 指 導 や	22	苦情やトラブルなどへの対応(20301)	高齢福祉介護課	サービス事業者等に対する苦情を東京都国民健康保険団体連合会へつなげるとともに、国保連合会職員と連携し、苦情のあった施設等への調査などを実施した。	B	
				障害福祉課	東京都が行う指導検査に同行し、連携を指導にあたった。(問題となるケースはなかった。)	B	
				保育課	必要に応じて保育園に苦情等の対応の指導を行った。また、市立保育園では、苦情解決のしくみとして、平成21年度から引き続き第三者委員を設置している。	B	
		23	東京都との連携(20302)	高齢福祉介護課	東京都の職員を招き、市内事業者に対して集団指導を実施した。(集団指導24事業所)	B	
				障害福祉課	改善指導の実施に向け、東京都との連携に努めた。(問題となるケースはなかった。)	B	
	子育て支援課	東京都の指導検査に立会い、東京都との連携に努めた。	B				
子育て支援課	改善指導の実施に向け、東京都との連携に努めた。(問題となるケースはなかった。)	B					
基 本 目 標 3 地 域 で 暮 ら す た め の 支 援 体 制 の 充 実	整 備 ・ 支 援 体 制 の 整 備 促 進	24	相談・支援センターの充実(30101)	高齢福祉介護課	平成21年度完了	A	
				子育て支援課	平成20年度完了	A	
				障害福祉課	常勤の相談支援専門職員を配置した。 障害者就労支援センター「エール」において、就労支援コーディネーター等による就労支援事業を実施した。	B	
		25	ケアマネジメント事業者の参入促進と質の向上(30102)	高齢福祉介護課	居宅介護支援事業者連絡会へ参加し、助言、勉強会講師を務めた。さらに、研修会の開催や処遇困難ケースへの助言、ケアプラン作成の指導を行った。	B	
				障害福祉課	相談支援事業者やサービス提供事業者などとの連携を図った。	B	
	権 利 擁 護 の 充 実	26	虐待防止支援ネットワークなどの強化(30201)	子育て支援課	要保護児童対策地域協議会を年3回実施し、児童虐待に関する情報提供や事例検討等を行ったほか、個別ケース検討会議を11回(15ケース)実施した。 ドメスティックバイオレンスについては、延べ166件の相談を受け、個々に適切な支援と関係機関との連携により対応した。	B	
				高齢福祉介護課	高齢者虐待防止連絡会議を開催し、普及啓発や情報交換を行い関係団体と連携を図った。また、介護サービス事業者に対して、高齢者虐待について周知を行い、連携の強化を図った。	B	
		27	消費者トラブル等への対応(30202)	生活環境課	消費者の契約上のトラブル等の防止のため、広報やセンターだよりで啓発活動を行った。また、高齢者団体を対象に消費者被害防止の出前講座を実施した。さらに、市地域包括支援センター職員と消費生活相談員で、高齢者の消費者被害防止のため随時情報交換を行った。「わが家の悪質商法撃退マニュアル」を作成し、この冊子を市民へ配付し、消費者被害防止の啓発を行った。	B	
				高齢福祉介護課	高齢者の権利を守る、成年後見制度の研修を行い、ケアマネージャーや施設、医療機関の相談員等の参加を促した。	B	
		28	地域福祉権利擁護事業への支援(30203)	社会福祉課(社会福祉協議会)	地域福祉権利擁護事業の利用を促進するため、事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B	
29	成年後見制度の利用支援(30204)	高齢福祉介護課	近隣の司法書士事務所などと連携し、保佐申し立て、後見申し立てを支援した。(市長申立に繋がるケースはなかった。)	B			
		障害福祉課	成年後見制度の利用案内や情報提供に努めた。(市長申し立てにつながるケースがなかった。)	B			
社会福祉課	東京都からの通知などを各課へ情報提供し、相談にあたる職員の研修案内などを行った。	B					
災 害 支 援 体 制 の 整 備	30	「災害時要援護者登録制度(仮称)」の整備(30301)	生活安全課	行政で所有する要援護者情報の提供に関する課題の解決方法を検討するとともに、手上げ方式による情報収集の可能性について検討した。	C	24年度制度開始に向けた取組みを実施しています。	
			高齢福祉介護課	友愛訪問員の訪問世帯に関する情報について、友愛訪問員、民生委員及び市との情報の共有化、連携の手法等について検討した。	B		
			障害福祉課	要援護者の名簿(身体・知的手帳所持者)を作成した。個人情報保護条例との関係について検討した。	B		
31	災害時のためのボランティア協力体制の整備(30302)	生活安全課	総合防災訓練において、応援協定に基づくボランティアセンター設置及び避難所派遣により給食訓練を実施した。	B			
基 本 目 標 4 市 民 意 識 の 高 揚 と 地 域 活 動 へ の 参 加 の 推 進	福 祉 意 識 の 醸 成	32	啓発活動の推進(40101)	社会福祉課	窓口でのポスター掲示、チラシの配布などにより啓発・広報活動を行った。	B	
				障害福祉課	広報、ホームページ等により広く市民に障害福祉にかかる情報を発信した。	B	
				高齢福祉介護課	認知症高齢者などに関する講演会等を通じ、高齢者福祉に関する啓発・広報活動を行った。	B	
				子育て支援課	10月の福祉まつりや、11月の保育展において、展示ブースを設け、子ども家庭支援センターの事業紹介や児童虐待予防のPRや養育家庭の普及に関する情報提供等を行った。	B	
		保育課	11月実施の保育展において、児童福祉に関する啓発を行った。	B			
	33	講演会、講座の開催等(40102)	生涯学習課	各課から市民に発信したい市政情報を講座メニューとして、市民からの要望によりそれらをテーマにした出前講座を実施した。	B		
			生涯学習センターゆとろぎ	市民との協働による市民講座を30講座実施した。	B		
			高齢福祉介護課	お好み講座やいきいき講座、いきいき展を開催した。ボランティア講師等の活用を図った。	B		
			子育て支援課	親の子育て力講座「ノ・バ・ティ・ス・パーフェクト～完璧な親なんていない」(1コース6回)のほか、ゆとろぎと共催で「子育て中の父親向け講座」を実施した。	B		
			健康課	健康に関する市民講座や、町内会・老人会など各種団体からの依頼により健康教育を実施した。	B		
社会福祉課(社会福祉協議会)			ボランティア講習会などの充実のため、事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B			
福 祉 教 育 の 推 進	34	学校教育における取り組みの推進(40201)	指導室	学校において、総合的な学習の時間や特別活動において、福祉に関する学習を実施した。	B		
			生涯学習課	市内小学校3校において家庭教育セミナーを、地域と学校と連携した地域教育シンポジウムを、それぞれ実施した。	B		
	36	生涯学習における取り組みの推進(40203)	生涯学習課	市民からの関心が高い「認知症」「高齢者福祉」「介護」などの福祉関連の事業をテーマとした出前講座を実施した。	B		
			生涯学習センターゆとろぎ	講演会、講座の開催にあたっては、市民の会との協働により企画運営し、より多くの市民が参加できる機会の創出に努めた。	B		
37	関係機関の連携による取り組みの推進(40204)	生涯学習課	羽村市生涯学習基本計画の策定において、各ライフステージごとの施策を検討する中で、福祉教育の視点も踏まえて審議を行った。	B			
		指導室	羽村第一中学校の生徒会が特別養護老人ホームに行き、活動を行った。	B			
社会福祉課	社会福祉協議会の取り組みを推進し、連携を深めるために財政等支援を行った。	B					
参 加 の 促 進	38	地域における活動への参加の推進(40301)	生活安全課	夏まつり、体育祭、産業祭での加入呼び掛けや案内配布を実施し、町内会・自治会が開催する地域活動への参加を呼び掛けた。	B		
			社会福祉課(社会福祉協議会)	ボランティア活動や小地域ネットワーク活動の活性化のため、事業を実施する社会福祉協議会に財政等支援を行った。	B		
	39	ボランティアセンターの機能強化に向けた支援(40302)	社会福祉課(社会福祉協議会)	【再掲12】ボランティアセンター機能の強化するため、ボランティアセンターを開設した社会福祉協議会に財政支援を行った。(企画課)	B		
	40	「市民活動センター(仮称)」の整備(40303)	企画課(社会福祉協議会)	平成21年度完了	A		